

校区別犯罪発生状況を広報に

質問

近年、愛西市においても侵入盗、オレオレ詐欺、自動車盗などが多発していると聞いている。昨年または本年の犯罪発生状況はどのようなになっているのか。市民の防犯啓発のためにも、津島警察が公表している校区別犯罪発生状況を定期的に広報に掲載すべきだと思いが、市の方針は。

総務部長

犯罪の発生状況は、全体で平成23年813件、24年737件、そして25年は半年強の7カ月で418件と推移。その中でも、窃



鷺野 聡明 議員

盗犯が非常に大きな割合を占めている。オレオレ詐欺の知能犯の状況は、23年7件、24年6件、25年は1月から7月まで7件です。既に昨年1年間の実績を上回った。

犯罪の発生状況の広報への掲載については、この1月から6月の窃盗犯が非常に多いので、10月広報に窃盗犯に限って掲載する予定だ。広報への定期的な掲載は、限られたスペースの中で可能か、一度検討していきたい。

質問

愛西市防犯協会の組織、取り組み内容、取り組み方針は。疑似パトカーの設置は、防犯、交通安全などに有効で、他市も取り入れている。設置場所を移動するための最小限の予算計上は必要と考えるが、市の方針は。

総務部長

防犯協会の活動強化という中で八開支部、立田支部も立ち上がった。疑似パトカーは、防犯協会の事業の一環として今後位置づけたい。

平成25年 交番・駐在所別犯罪発生件数

犯罪発生件数 (8月末現在)	愛西市 全体								
	佐屋東	立田南	立田北	八輪	開治	西川端	佐織	佐屋	愛西市全体
被害総数	26	19	34	14	7	19	137	212	468
住宅対象侵入盗	1	1	2	4	1	1	8	7	25
自動車関連窃盗(自動車盗)	7(1)	8(1)	17(3)	3(1)	0(0)	9(0)	27(2)	45(5)	116(13)
自転車盗	9	0	2	0	0	1	43	48	103

全国学力テストの愛西市水準は

質問

文部科学省は8月27日、小学校6年生と中学校3年生を対象に4月に実施した全国学力テストの結果を公表した。愛西市の小中学校の平均正答率は、全国及び県内平均と比べてどのような水準となっているのか。

上位常連の秋田、福井両県に学ぶ動きも盛んだ。福井県の小中学校を視察した教育関係者や議員の数は昨年1千300人を超えたと聞くが、他県や上位市に学ぶ意向はないのか。

教育部長

調査結果の公表は序列化や過度の競争につながると考えられており、当教育委員会として

は公表しない。

上位常連の他県や他市に学ぶ意向は、常によい結果をおさめている県や市町村の取り組みに多くのヒントがあるというふうに見えるので、積極的に学び、吸収したい。

質問

新教育長としての抱負は。

教育長

1点目が安全・安心な学校づくりの推進で、自分の命を自分で守ることができる児童・生徒を育てたい。2点目は各学校での教育活動の充実に取り組みたい。知・徳・体、3つの力をバランスよく身につける指導の充実を図ってきたい。